

令和3年度 事務事業マネジメントシート

		事務事業No.		17-	10
事業名	体育振興経費	会計	款	項	目
政策	6 人生を豊かにするために	一般	10	6	2
施策	6-4 スポーツの振興	課名	社会教育課		
		係名	スポーツ振興係		

1 事務事業の目的・内容

事業目的	対象	住民	目的 (対象がどのような状態になっているか)	町民にスポーツの場を提供し、またスポーツを通じた地域のコミュニケーションの輪を広げ、住民にとっての明るく健康的なまちづくりを行う。
事業内容	誰もが気軽に参加できる、地域住民による自主的・主体的なスポーツ行事の企画・運営（スポーツ教室及び対抗戦等スポーツイベントの開催、広報活動による啓発・周知、指導者の確保・育成）の基盤づくりを支援する。また、町民体育祭や駅伝大会の開催について、検証・協議、見直し、参加しやすい、または参加しなくなる大会となるよう努める。また、各施設の保守点検等による修繕を適正に行うよう努める。			

2 事務事業の実績・現状及び成果を表す指標の動きとコストの状況

		指標名	令和3年度	令和4年度	令和5年度	単位	目標方向	令和7年度（目標）	
指標	1	スポーツ教室などの教室数	41			教室		40	
	2	スポーツに関する登録指導者数	16			人		20	
	3								
	4								
	5								
			令和2年度（決算）		令和3年度（決算）		令和4年度（予算）		
全体事業費（千円）A+B			24,262		20,826		24,452		
財源内訳	直接事業費A		21,190		17,160		20,852		
	うち一般財源		20,209		16,091		19,492		
人件費（千円）B			3,072		3,666		3,600		
内訳	一般職員（人・千円）		0.43	2838	0.52	3432	0.51	3366	
	臨時職員（人・千円）		0.13	234	0.13	234	0.13	234	

3 事務事業の評価、今後の方向性及び業務改善<※主管課長記入>

(1) 事務事業についての評価及び今後の方向性

個別評価	必要性	今後の必要性	B必要性は変わらない	有効性	目標達成度	B達成できなかった
		町関与の必要性	B町が担うとともに、町民協働を進めるべき	効率性	対象者の適切性	A対象者は適正である
					コストの削減	A削減の余地はない
総合評価	II 継続（事業内容の現状が最良でこのまま継続すべき）					

(2) 事務事業の業務改善について

①R3年度の改善計画	誰もが気軽に参加できる大会をスポーツ協会等と検討する。	③取組の課題	子どもから高齢者まで気軽に参加できる競技や催しのニーズの把握と取り組み方法。
②R3年度に実施した取り組み	町民体育祭に代わる事業として、誰もがスポーツに親しめる事業として「とういんスポーツフェスタ」を企画し開催に向けて準備したが、天候不良により中止となった。	④今後の改善計画	スポーツ協会とヴィアティン三重との連携による集客方法の検討や、より良いスポーツイベントの企画及び実施を行う。